



ギャンブル等依存症を知っていますか？

～ギャンブル等※にのめり込まないために知ってほしいこと～

※ばちんこ・パチスロの遊技、競馬、競輪、オートレース、ボートレースの公営競技や宝くじ、スポーツくじなどのこと。(以下、ギャンブルという)



ギャンブル依存症とは どのような病気なの？



どうして自分の意志でやめられないの？



「ギャンブル依存症」とは、ギャンブルにのめり込んでしまい、やめたくてもやめられなくなってしまう病気です。

- ギャンブルを繰り返し続けることによって、どんな人でも依存症になる可能性がある
- 特に 10 代でのギャンブル開始は依存症になるリスクが高まる
- 症状が少しずつ変わるので、依存症に気がつくことが難しい
- 日常生活や人間関係よりもギャンブルが優先され、借金の問題や健康、人間関係に影響を与える



ギャンブルを繰り返すことで脳の回路が変化し、ギャンブルをしたいという気持ちがコントロールできなくなるからです。

【ギャンブルにのめり込むことにより問題化するプロセス】

- ① 誘われるなどしてギャンブルを始め楽しむ
- ② だんだん物足りなくなる
- ③ のめり込み、コントロールできなくなる
- ④ 生活面で問題が起こってもやめられなくなる

体験談



大学2年生の時に興味本位で友達と初めてパチンコに行きました。はじめは遊びのつもりだったけど、負け分を取り戻そうとさらにお金を使うようになりました。パチンコのことばかりを考えて、大学を留年しました。

先輩に誘われて、競馬の馬券をネットで購入をしたのがきっかけ。スマホで簡単にアクセスして購入しているうちに、使いすぎてしまい借金をくりかえしていました。家族や友人も離れていきました。



家族と一緒に病院を受診し、ギャンブル等依存症と診断されましたが「自分は病気じゃない！」となかなか受け入れることができませんでした。今は自助グループ（ギャンブル等の問題や自分の気持ちを話すミーティング）に参加し、ギャンブルをしない日々を送っています。

裏面も check !



みなさんに知ってほしいこと

1) ギャンブルができる年齢は決まっている！

遊技	ぱちんこ パチスロ	18歳以上 (但し高校生は不可)
公営競技	競馬、ボートレース 競輪、オートレース	20歳以上
くじ	宝くじ	年齢制限なし
	toto	19歳以上

- ・ギャンブルには、それぞれ年齢制限が法律で定められています。
インターネットでのギャンブルも同様です。
- ・少ない賭け金で大金を手にすることがあっても、公営競技等の主催者側も収益を確保する必要があるため、ギャンブルで勝ち続けることは困難です。

ネットギャンブル、利用者急増中！！



インターネットでのギャンブルは、スマートフォンで簡単に参加できるため、のめり込みに注意が必要です。
日本では、公営競技以外のギャンブルが原則禁止されているため、日本国内から国内外のオンラインカジノなどを利用することは違法です。



啓発動画

2) お金の貸し借りは絶対にダメ！

友人や恋人などから、ギャンブルのためにお金を貸して欲しいと言われても、絶対に断りましょう。
依存症の人がギャンブルにのめり込む原因になるだけでなく、貸したお金が返らずに、金銭トラブルに発展する可能性があります。



～ギャンブル依存症のサイン～

- ギャンブルによる借金を返すためにギャンブルをするようになった。
- ギャンブルや借金に関して嘘をつくようになった。
- 生活のほとんどの時間をギャンブルに費やすようになった。

これらは 依存症を疑うサインです。

ギャンブル等依存症は、適切な治療や支援により回復できる病気です。
気になることがあれば 相談を！ 県内の相談窓口はこちら

福岡県精神保健福祉センター 092-582-7500
北九州市立精神保健福祉センター 093-522-8729
福岡市精神保健福祉センター 092-737-8829



相談拠点のご案内



福岡県

令和6年7月 作成